

## 屋外消火栓設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

用 途	( )項	構 造	A	B	C	
延べ面積	$m^2$	階 数	地上 階	階 地階	階	
試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容			
水 源	水源の種類・構造					
	水 量		$m^3$ (縦 m 横 m 有効深さ m)			
	吸水障害防止措置		有 • 無			
	給 水 装 置		—			
	耐 震 措 置		有 • 無			
外 観 試 験 加 壓 送 水 裝 置	設 置 場 所					
	ポンプの仕様	製造者名		定格吐出量 L/min		
				定格全揚程 m		
		型式		製造番号		
	電動機の仕様	製造者名		種別 型電動機		
				定格電圧 V		
		型式		定格電流 A		
				製造番号		
				出力 kW		
	ポンプ・電動機	設 置 状 況		—		
接 地 工 事		種接地				
配 線		—				
潤 滑 油		—				
水温上昇防止 のための逃し 装置	配管・バルブ類		管の呼び A			
	オリフィス等		流過口径 mm			
ポンプの性能試験装置の配管・バルブ類		—				

## 屋外消火栓消火設備

(2)

試験項目			種別・容量等の内容	結果	
外観試験	加圧送水装置	呼水装置	材質	鋼板製・合成樹脂製	
			水量	L	
			溢水用排水管	管の呼び A	
			呼水管	管の呼び A	
			補給水管	管の呼び A	
			減水警報装置	フロートスイッチ・電極	
	ポンプを用いるもの	制御装置	設置場所		
			制御盤	—	
			予備品等	—	
			接地工事	種接地	
	圧力計・連成計		設置位置	—	
			性能	級	
	起動装置	直接操作部	設置場所等		
			表示	—	
		遠隔操作部	設置場所等	—	
			構造	—	
			表示	—	
		始動表示灯		—	
	高架水槽を用いるもの	起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
		タンクの容量	L		
		配管・バルブ類	管の呼び A		
	圧力水槽を用いるもの		構造		
			内容積・落差	m <sup>3</sup> m	
			配管・バルブ類	—	
			水位計	—	
		種類・構造		第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
		内容積・有効圧力		m <sup>3</sup> MPa	
		自動加圧装置		有 • 無	
		配管・バルブ類		—	
		水位計・圧力計		—	
	耐震措置			有 • 無	
配管・バルブ類	設置状況				
	機器	配管	配管	—	
			バルブ類	—	
		吸水管	—		
		フート弁	—		
	耐震措置			有 • 無	

## 屋外消火栓消火設備

(3)

試験項目			種別・容量等の内容	結果
外観試験等	電源	常用電源	V	
		非常電源の種類	専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池設備	
	消火栓	消火栓	設置個数	—
			設置場所	——
			周囲の状況・操作性	——
		屋外消火栓箱	開閉弁の設置位置	床面からの高さ m
			ホースの接続口等	——
		ホース・ノズル	消火栓開閉弁	——
			表示	——
			設置場所	——
			設置状況	——
			周囲の状況	——
機能試験	ポンプを用いるもの	呼水装置作動試験	材質等	——
			表示	——
			ホース(結合金具を含む。)	——
		ポンプ試験	ホース接続口	——
			ノズル	——
			結合状態	——
			収納状態	ホースリール式・折畳等収納式・その他
		減圧措置		減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁
		制御装置試験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ cm
			自動給水装置作動状況	——
			呼水槽からの水の補給状況	——
		起動装置試験・ポンプ始動表示試験	起動・停止操作時の状況等	——
			電源切替時の運転状況	——
			ポンプの起動状況等	——
		ポンプ試験	始動表示の点灯状況等	——
			起動用水圧開閉装置の作動圧力	設定圧力 MPa 作動圧力 MPa
			運転状況	——
			※締切り運転時の状況	締切揚程 m
			電圧 V	——
			電流 A	——

## 屋外消火栓消火設備

(4)

試験項目					種別・容量等の内容			結果			
機能試験	加圧送水装置	ポンプを用いるもの	ポンプ試験	※定格負荷運転時の状況	定格揚程		m				
					電圧		V				
					電流		A				
	※水温上昇防止装置試験				逃し水量		L/min				
	※ポンプ性能試験装置試験				表示値の差		L				
	高架水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		――						
			静水圧測定		最下位	MPa	最上位	MPa			
	圧力水槽を用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		――						
			自動加圧装置作動状況		――						
			静水圧測定		最下位	MPa	最上位	MPa			
配管耐圧試験					試験圧力		MPa				
総合試験	放水試験	――	消火栓番号	放水圧力	放水量		一				
		同時放水試験		MPa		L/min					
				MPa		L/min					
	個別			MPa		L/min					
	非常電源切替装置			自家発電設備	――						
				蓄電池設備	――						
				燃料電池設備	――						
備考											

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。
- 4 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあっては、省略することができる。
- 5 結果の欄には、良否を記入すること。
- 6 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 7 総合操作盤が設けられているものにあっては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。